

宇治市先端設備等導入支援補助金

市内中小事業者の経営力強化を促進するため、労働生産性の向上を目的とした先端設備等の導入を行う事業者に対し、「宇治市先端設備等導入支援補助金」を交付します。

補助上限額と補助率

補助上限額：1 設備 50 万円、1 事業者 100 万円（先端設備等導入計画に賃上げ方針の表明を位置付けている場合は 1 事業者 200 万円）

補助対象経費の 2 分の 1 以内

補助対象事業

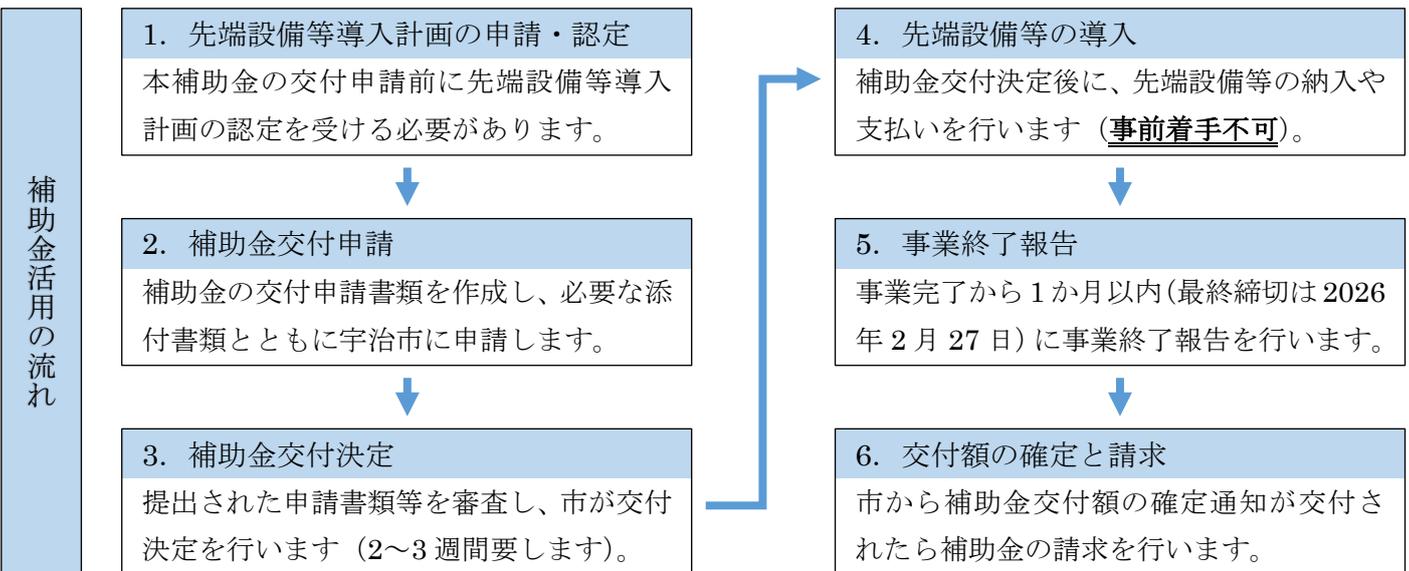
宇治市長から認定を受けた「先端設備等導入計画」に基づく事業のうち、右記の一定要件を満たした先端設備等の導入で、2026 年（令和 8 年）2 月 27 日（金）までに発注・納入・検収・支払（リース契約・割賦販売契約の場合は、発注・納入・検収）までのすべての手続きが完了するもの

設備の種類	最低価額
機械装置	160 万円以上
工具	30 万円以上
器具備品	30 万円以上
建物付属設備	60 万円以上
ソフトウェア	70 万円以上

公募終了：2026 年（令和 8 年）1 月 30 日（金）午後 5 時まで

※予算の上限に達し次第、受付終了

補助対象期間：補助金交付決定後～2026 年（令和 8 年）2 月 27 日（金）



問い合わせ

宇治市産業振興課（電話：0774-39-9621 E-mail：sangyoushinkouka@city.uji.kyoto.jp）

補助金交付要項等は宇治市 HP でご確認ください。

<https://www.city.uji.kyoto.jp/site/ujinext/54306.html>



活用例を紹介します

【キャッシュレス対応セルフレジ】



セルフレジを導入することで、お釣りの受け渡し等での人為的なミスを減らすことができます。またこれまでレジ業務に従事していた従業員は、人材が不足している在庫管理や広告企画に従事してもらうことにより売上の増加に期待しています。

キャッシュレスに対応したことにより外国人観光客のお客が増えました。

【照明設備】

倉庫内の照明設備を LED に変更しました。

LED 化を行うことにより省電力化・長寿命化を図ることができます。また現状に即した照度とすることで、これまでより倉庫内での作業が効率的になったと感じています。



【調理機器】



様々なメニューを効率的に提供するため多機能な調理機器を導入しました。

これまでに比べて一度に大量の食品を調理することができ、また調理時間の大幅な短縮が実現しました。お客様への提供時間も短縮でき、お客様の回転率向上に寄与し売上につながりました。また、これまでは対応が難しかったメニューも新しく追加でき、新規のお客様が増えただけでなくこれまでのお客様にも喜んで頂いています。

【油圧ショベル】

操作性に優れた油圧ショベルを導入しました。作業時間が短縮できたことで他のお客様からの受注機会の損失を減らすことができます。新しい設備導入により、自社での施工率を上げ作業効率も向上しています。

今後はオペレーターの増員と事業規模の拡大を図っていきます。



その他、過去の導入事例

マシニングセンタ、レーザー加工機、三次元測定機、電動射出成形機、超音波診断装置、印刷機、溶接機、空調機器、CAD ソフト、生産管理システム、パソコン機器、サーバー機器など

土地・家屋以外の事業用の資産で、自動車税・軽自動車税のかかるものを除いたものが対象となります。償却資産の課税対象にならない設備や家屋と一体で課税される設備は対象外です（ソフトウェアを除く）。

リース契約での導入の場合、ファイナンスリース契約は対象となりますが、オペレーティングリース契約は対象外です。

国、府及び支援機関等が補助する他の制度の交付を受けている設備等については、補助対象外となります（国等ではものづくり補助金や事業再構築補助金をはじめとする設備投資を支援する補助金メニューがありますので、設備投資は計画的に行ってください）。